

平成 24 年 2 月 21 日

平成 23 年度 株式会社ジェイコムウエスト大阪局
放送番組審議会 議事録

- I。開催日時 平成 24 年 2 月 21 日 14:30~16:15
- II。場所 大阪市天王寺区東高津町 7-11 大阪府教育会館 たかつガーデン 3 階会議室「桜」
- III。出席者 《放送番組審議委員》7 名(内 1 名欠席)
- | | |
|--------|-------------------|
| 重田 秀義 | 東果大阪株式会社 代表取締役会長 |
| 野崎 暁 | 株式会社サンクス 特別顧問 |
| 廣島 祥之助 | サンエイド株式会社 代表取締役社長 |
| 後藤 忠臣 | 大阪局コミュニティ担当 |
| 奥田 豊子 | 帝塚山学院大学 教授 (欠席) |
| 濱田 三作男 | 社会福祉法人ラヴィータ 理事長 |
| 田中 正 | 天王寺交通安全協会専務理事 |

(順不同・敬称略)

《事務局》7 名

奥村 悠地	大阪局 営業局長
黒田 融	大阪局 業務局長
川島 宏	関西メディアセンター メディア事業部
今井 沙織	関西中央ブロック マーケティング担当
平 伸一	大阪局 業務局課長
喜多 利明	大阪局 業務局 総務チーム
鴻原 裕美	大阪局 業務局 総務チーム

IV。次第

1. 開会挨拶
2. 事業概況報告
3. ジェイコムの取り組みについて
 - 1) 2011 年 HD 化チャンネルについて
 - ・ 2010 年度末時点合計 49 チャンネル⇒2011 年度末時点合計 65 チャンネル (全体の 70%)
 - 2) J:COM における「新 BS 放送」の対応について
 - 3) J:COM オンデマンドサービスの強化
 - 4) 見放題パック一覧
 - ・ 2011 年末時点で累計 44 パック

5) 新サービスについて

- ・お客様ニーズにあわせたパッケージ商品の提供
(地デジ化後の新商品 8月「お得プランミニ」導入、9月「NETパック」導入)

6) KDDI との企業提携について

- ・「通信事業・商品提携」分野を中心に事業提携を拡大
(2月「J:COM WiMAX」導入、4月「J:COM PHONE プラス」導入)

4. コミュニティチャンネルの編成について

1) 関西メディアセンターについて

2) 地域コンテンツの強化について

- ・「8時です！生放送！！」(広域番組)
- ・「情報スロット」(ローカル番組)
- ・「J:COM パーク」(ローカル番組)
- ・特別番組(生中継) J:COM のネットワークを使った広域生放送を7番組放送。コンテンツの充実を図る
堺ブレーザーズ、仙台七夕花火祭、閃光ライオット他

3) コミュニティチャンネル 2011 年トピックス

- ・自主番組が受賞

第37回「ケーブルテレビ大賞・番組アワード」で「わがまち探偵団」が奨励賞・河瀬直美賞をW受賞

第31回「地方の時代」映像祭2011で、「復興の光になる 仙台 東日本大震災から3ヶ月」がケーブルテレビ部門の「選奨」に入賞

4) 新しい取り組み

- ・J:COM チャンネルでMBS ラジオが聴ける共同実験の開始(2011年11月より一部地域)

5) コミュニティチャンネル番組ダイジェスト (DVD 映像視聴)

- ・「8時です！生放送！！」(広域番組) 今年インターネット中継を使つての災害の情報も発信
- ・ローカル番組
- ・自主制作以外の番組紹介
- ・「歴史街道」(関西ケーブルテレビ事業会社持ち回りでJ:COM も年4、5回制作)
- ・「三関王」(ケーブルテレビ連盟で制作)

5. 審議

(委員) コミュニティチャンネルの採算は？

(事務局) 関西は黒字で今年目標は、コミュニティチャンネルのHD化・緊急情報発信の構築(決め細やかな発信)を実現していきたい。

(委員) 番組情報が分からない。ガイド紙を見る時間も無い人が多く、ザッピングで初めて知るといふ状況です。周知させる為の工夫がいるのではないか。

(事務局) 昨年も同じ様な意見を頂き、ショップなどにポスターを掲示したり、ガイド紙掲載に加え、昨年4月から大阪日日新聞のラテ欄にも掲載してもらっている。今後も限られた予算の中で、より多くの方に見て頂けるよう努めてまいります。

6. 閉会

以上